



位置図

特記事項

(修繕概要)

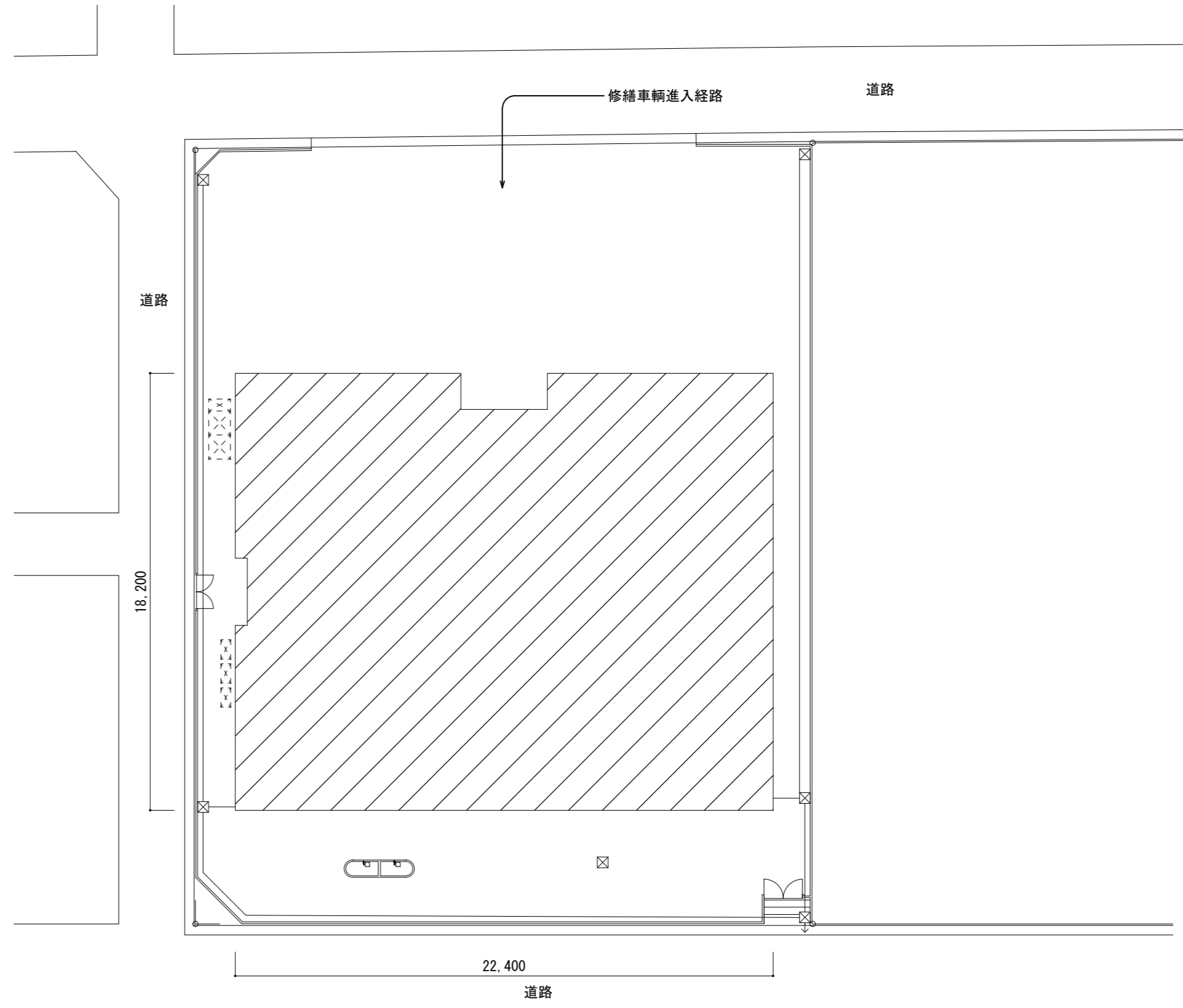
- ・既設の空調設備の取替修繕を行う。
※更新箇所は図示による
- ・上記に伴う機械設備修繕

(施工条件)

- ・契約締結後速やかに詳細な工程を調整の上決定すること。
- ・作業着手までの期間に調査及び、施工計画書を作成し、市監督員の承諾を得ること。
- ・作業着手までの施設内調査は、事前に市監督員の承諾を得るものとし、施設運営に影響を与えない範囲とする。
- ・修繕期間中も施設を利用するため、安全対策には十分配慮すること。なお、作業については、施設運営に支障をきたさないよう監督員、施設管理者と打合せをし、作業の日程を決めること。
- ・停電作業を行う際は施設管理者と打ち合わせたうえで施工を行うこと。
- ・大型車両の出入りの際には誘導員を配置すること。
- ・作業着手前には、現況状況把握の為に破損箇所等あれば、写真に記録しておくこと。また、修繕過程に於いて既存施設に破損等を与えた場合は、受注者の負担に於いて速やかに復旧すると共に市監督員に報告をすること。
- ・設計書に明記なくとも機能上及び構造上当然必要と認められるもの並びに、取合いのはつり補修復旧は本修繕に含む。
なお、内訳書の数量は参考とし、当図面を優先する。
- ・修繕用水、電力については既存の施設を無償で利用できる。但し、施設運営に影響しないよう事前に打合わせのうえ計画し施工すること。
- ・修繕用車両及び修繕関係車両は、周辺道路に駐車しないこと。
- ・「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」に基づいて、受注者は受注時において修繕着手前に「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」を監督員に提出すること。
また、修繕完了後にJACIGが運営する「建設副産物情報交換システム」へ実績報告を行い、「再生資源利用実施書」、「再生資源利用促進実施書」を監督員に提出すること。

(解体撤去処分)

- ・本修繕により発生する廃材は、産業廃棄物となるため関係法令により適切に処理すること。
また、修繕着手前に、施工方法を記した施工計画書を市監督員に提出し承諾を得ること。
- ・修繕完了後、マニフェストA、B2、D票を市監督員に提示すること。
- ・当該修繕を施工するに当たって施工時にフロン類の充填、回収作業を伴う場合は、フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律(令和4年4月1日施行)等の関係法令を遵守し、第1種フロン類充填回収登録業者が行うこと。
- ・修繕着手に先立ち、石綿含有建材の使用について、目視、設計図書及び貸与資料等により書面調査及び現地調査し、監督職員に報告すること。
- ・「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」「労働安全衛生法」「大気汚染防止法」等を遵守すること。
- ・「石綿障害予防規則」に基づく石綿作業主任者を選任し管理すること。



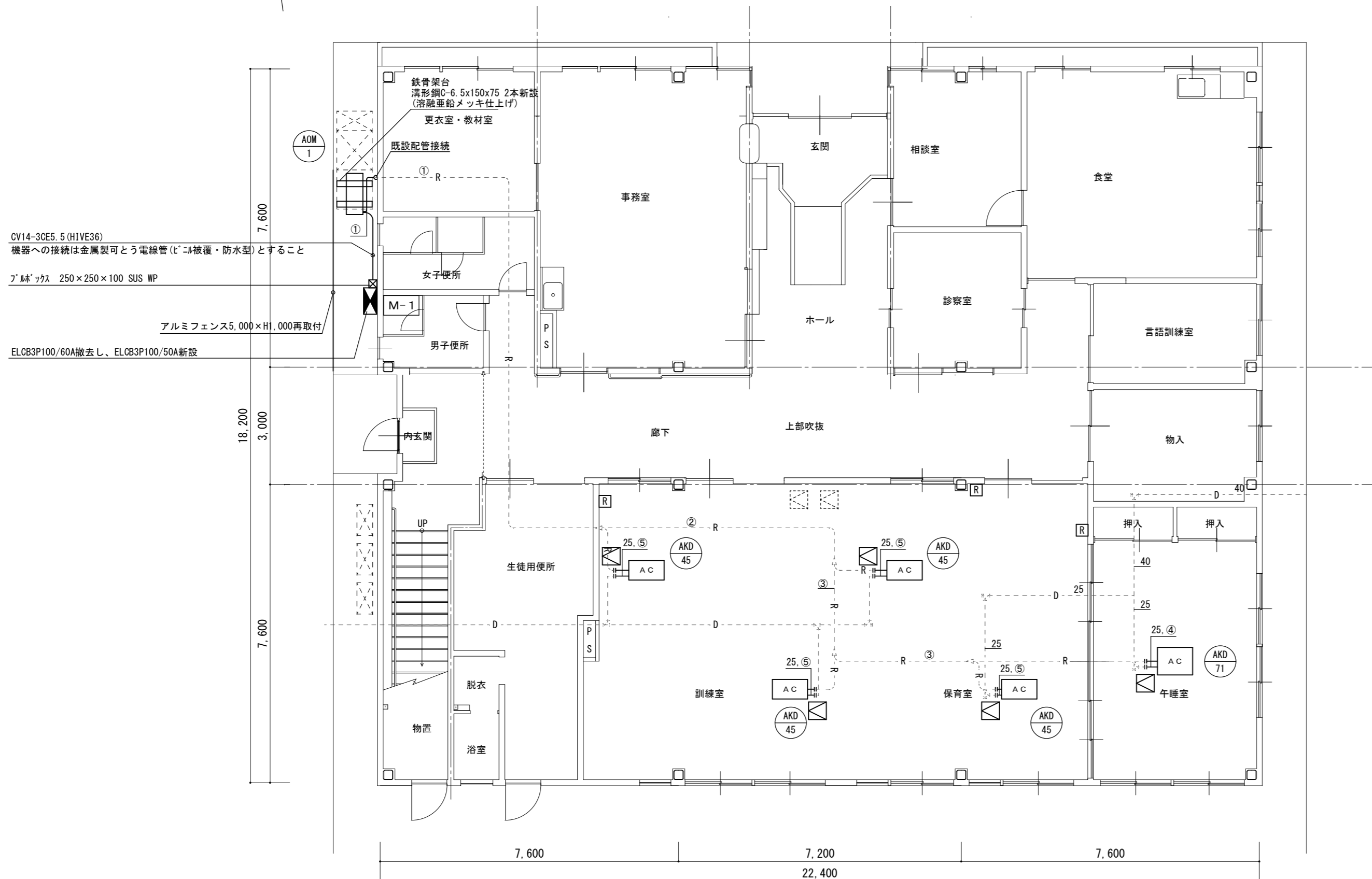
配置図 S=1/200

修繕対象範囲を示す

図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、以下による

- 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
- 「公共建築工事標準仕様書(建築、電気、機械設備工事編)令和4年版」
- 「公共建築改修工事標準仕様書(建築、電気、機械設備工事編)令和4年版」
- 「公共建築設備工事標準図(電気、機械設備工事編)令和4年版」
- 「建築、電気、機械設備工事監理指針令和4年版」
- 独立行政法人 建築研究所監修
- 「建築設備耐震設計・施工指針2014年版」

津市桜橋子育て支援センター空調設備取替修繕		縮尺 1/200
図面名称	位置図・配置図・特記事項	原図：A 2
津市健康福祉部子育て推進課		No. 1/3



CV14-30E5.5 (HIVE36)
機器への接続は金属製可とう電線管(レコ被覆・防水型)とすること

ブレース 250×250×100 SUS WP

アルミフェンス5,000×H1,000再取付

ELCB3P100/60A撤去し、ELCB3P100/50A新設

1階平面図(改修後) S=1/100

空調機器表(新設) 空冷ヒートポンプ式			
記号	形式・名称	仕様	台数
AOM-1	オフィス用マルチエアコン	冷房能力: 28.0kW 暖房能力: 31.5kW	1
	室外機	三相200v 風向調整板 リニューアルキット	
AKD-45	オフィス用マルチエアコン	冷房能力: 4.5kW 暖房能力: 5.0kW	4
	室内機(天カセ形2方向)	単相200v 標準パネル リニューアルパネル	
AKD-71	オフィス用マルチエアコン	冷房能力: 7.1kW 暖房能力: 8.0kW	1
	室内機(天カセ形2方向)	単相200v 標準パネル リニューアルパネル	
R	ワイヤードリモコン		3

特記事項

運転特性、能力はJIS条件による。

空調機トップランナー基準改定仕様とする。冷媒ガスはオゾン破壊係数ゼロとする。

機器は同等品以上とする。また、グリーン購入法基準を適用するものとする。

機器の製作仕様は国土交通省仕様とする。但し該当しない機器については製造者標準仕様による。

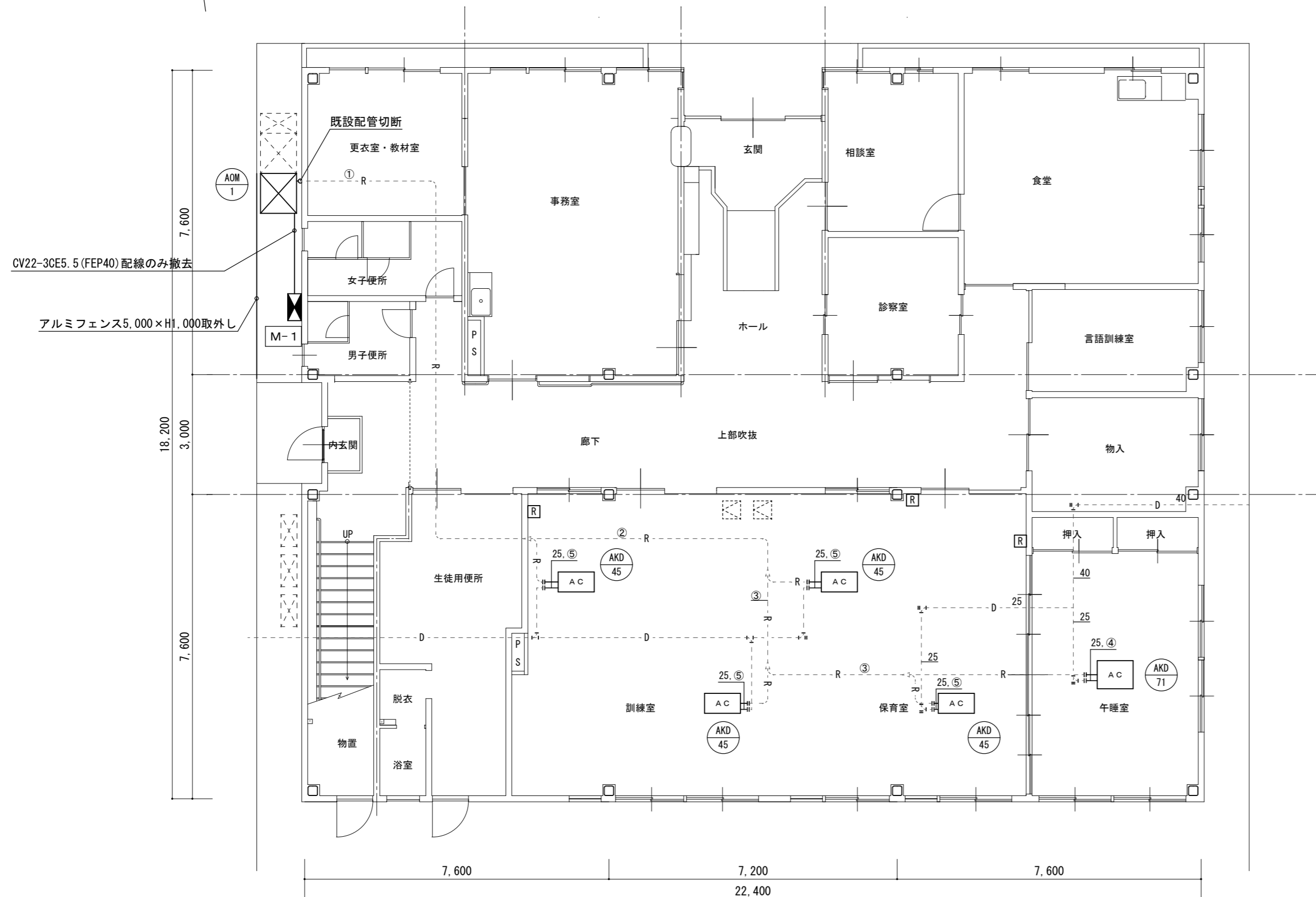
凡例		
図示記号	名称	備考
—	新設配管	
- - - -	既設配管	
- - - -	既設配管	
- - - -	新設配管接続部分	
— R —	冷媒管	空調用保温付被覆銅管 保温厚 液管 : 10mm ガス管 : 20mm 保温仕様 屋外露出: ポリスチレン保温筒+SUSラッキング仕上げ
— D —	ドレン管	硬質ポリ塩化ビニル管 (VP) 天井内: グラスウール+アルミガラスクロス化粧保温筒
[R]	ワイードリモコン	
□	新設天井点検口	□450
⊗	既設天井点検口	

冷媒管リスト		
記号	液管	ガス管
①	φ12.7	φ28.6
②	φ12.7	φ22.2
③	φ12.7	φ19.1
④	φ9.52	φ15.9
⑤	φ6.4	φ12.7

- 空調設備工事要領**
- 空調室内外機の更新をおこなう。
 - 冷媒管、室内外連絡線、リモコン線は原則既設利用とし、一部新設する。
 - 既設のワイードリモコンを撤去し、新設する。
 - ドレン管は撤去した機器に接続されていた既設配管に接続する。
 - ドレン管は切離し後、新設機器接続まで養生しておくこと。
 - 室外機はSUS製プレートにて固定、ワットにて締付けること。
 - アンカーはM7アンカーとし、防振ゴムの(t=10以上)を敷くこと。
 - 室内機は必要に応じて耐震振れ止めを施す事。

※室外機架台は溶融亜鉛メッキ仕上げとする
※天井材に石綿が含まれているとみなすため、適正に処理及び処分を行うこと。

津市桜橋子育て支援センター空調設備修繕		縮尺	1/100
図面名称	空調設備 1階平面図(改修後)	原図	A 2
津市健康福祉部子育て推進課		No.	2/3



1階平面図 (改修前) S=1/100

空調機器表 (撤去) 空冷ヒートポンプ式				
記号	形式・名称	仕様		台数
AOM-1	空冷ヒートポンプ式ビル用	冷房能力 : 28.0kW	暖房能力 : 31.5kW	1
	マルチエアコン	三相200v		
AKD-45	空冷ヒートポンプ式ビル用	冷房能力 : 4.5kW	暖房能力 : 5.0kW	4
	マルチエアコン	単相200v 標準パネル		
	室内機 (天カセ形2方向)			
AKD-71	空冷ヒートポンプ式ビル用	冷房能力 : 7.1kW	暖房能力 : 8.0kW	1
	マルチエアコン	単相200v 標準パネル		
	室内機 (天カセ形2方向)			
R	ワイヤードリモコン			3

凡例		
図示記号	名称	備考
---	撤去配管	
----	既設配管	
----	既設配管 撤去配管切断部分	
— R —	冷媒管	空調用保温付被覆銅管 保温厚 液管 : 10mm (ただし、φ10未満は8mm) ガス管 : 20mm 保温仕様 屋外露出 : ポリスチレン保温筒+SUSラッキング仕上げ
— D —	ドレン管	硬質ポリ塩化ビニル管 (VP) 天井内 : グラスウール+アルミガラスクロス化粧保温筒
[R]	ワイヤードリモコン	
⊗	既設天井点検口	

冷媒管リスト		
記号	液管	ガス管
①	φ12.7	φ28.6
②	φ12.7	φ22.2
③	φ12.7	φ19.1
④	φ9.52	φ15.9
⑤	φ6.4	φ12.7

空調設備工事要領
1. 空調室内外機の撤去をおこなう。
2. 既設のワイヤードリモコンを撤去する。
3. ドレン管は切断後、新設機器接続まで養生しておくこと。
4. 冷媒管・既設配線は切り離した後、端末処理を行い残置とする。

津市桜橋子育て支援センター空調設備修繕		縮尺 1/100
図面名称	空調設備 1階平面図 (改修前)	原図 : A 2
津市健康福祉部子育て推進課		No. 3/3